

平成22年 7月30日

小樽駅リニューアル工事の着手について

現在の小樽駅舎は昭和9年に建設され、道内最古の鉄骨鉄筋コンクリート造の駅舎としてレトロな雰囲気をご利用の皆様に親しまれています。また、平成18年3月には有形文化財として登録されるなど、その価値が再認識されているところです。

このたび当駅舎を引き続き末永くご利用いただくため、耐震補強工事を行い、それに伴い駅舎のリニューアルを実施することとなりましたのでお知らせいたします。今回のリニューアル計画では、構造上の補強を行うほか、みどりの窓口やトイレ等の駅エリア及び店舗エリアについても一新し、小樽駅の機能と魅力の向上に努めて参ります。

なお、外観については一部建設当時のイメージに復元するなど、引き続き観光地小樽の玄関口としての景観形成に配慮したものとします。

工事施工期間中におきましては、仮囲いの設置等によりご不便をお掛けしますが、安全に最大限配慮して工事を進めてまいりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

1. 小樽駅リニューアル工事概要

1) 工事内容

- ①耐震補強工事
- ②みどりの窓口、旅行センターの位置変更
- ③待合室、トイレの位置変更
- ④店舗エリアのリニューアル



(参考) 建設当時の小樽駅

2) 工事期間 平成22年9月～平成24年3月

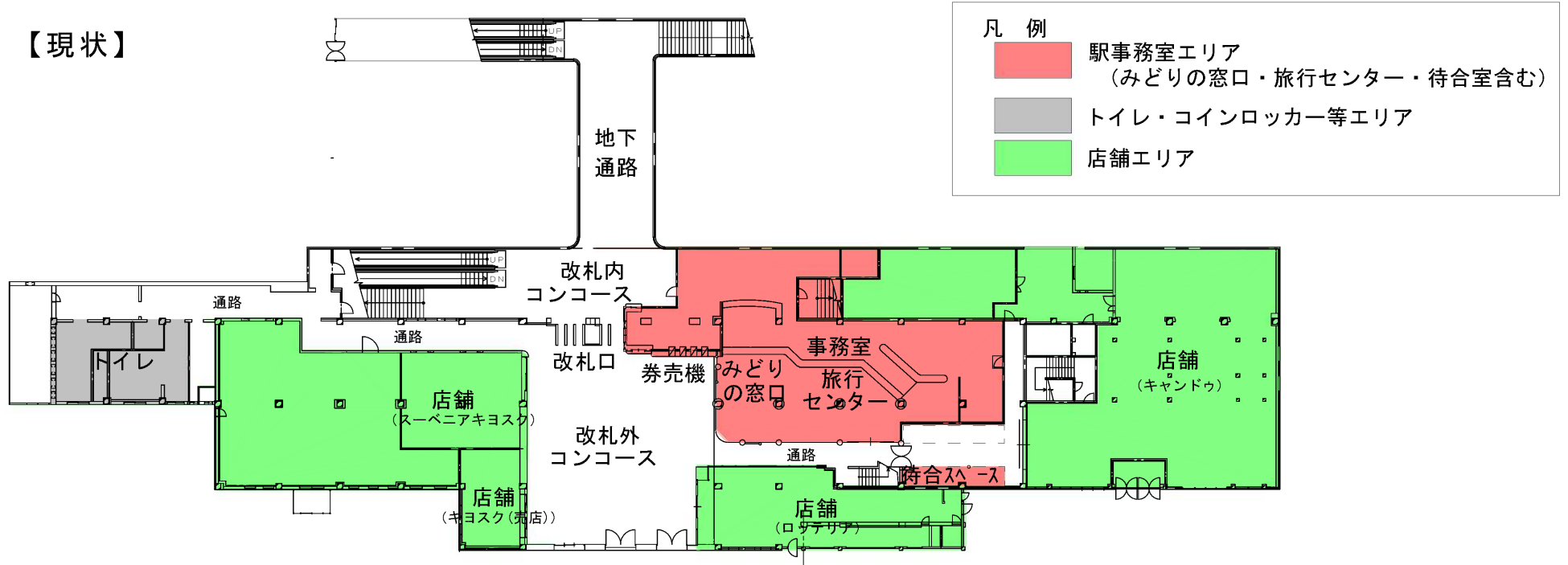
工事の進捗に伴い、施工完了箇所については随時使用開始していきます。

2. 小樽駅現状平面図及びリニューアル工事完了後の平面図

別図参照

小樽駅リニューアル計画図

【現状】



【改修後】

